
2022年度 群馬医療福祉大学イメージ調査

2023.3月 IR室



学校法人 昌賢学園

群馬医療福祉大学 | 短期大学部

Gunma University of Health and Welfare
/ Two-year college Course

1.目的

これからの高齢社会の中で医療・福祉の道を目指す学生に対し、本学の教育をより充実したものにするため、高等学校教諭の意見を参考に大学の改革・改善を図っていくことを目的としてアンケートを実施した。

2. 調査方法

実施について示した調査手順により、Googleフォームにて作成した調査票に回答。

3.調査項目

I 所属・属性について	4項目
II 教育内容について	40項目
III 入試制度について	14項目
IV 資格取得について	9項目
V 本学の改革改善について	2項目

4.調査実施時期

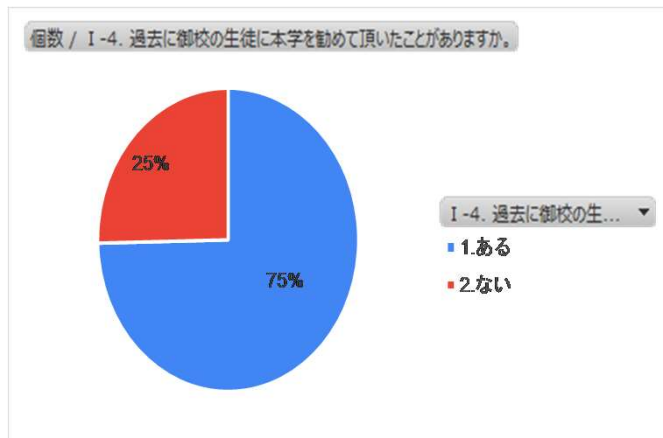
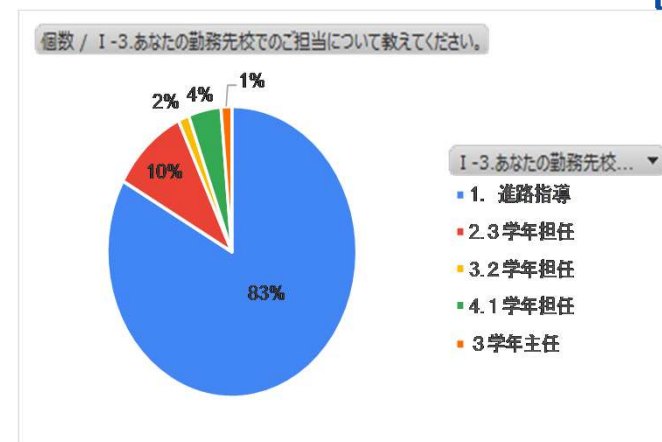
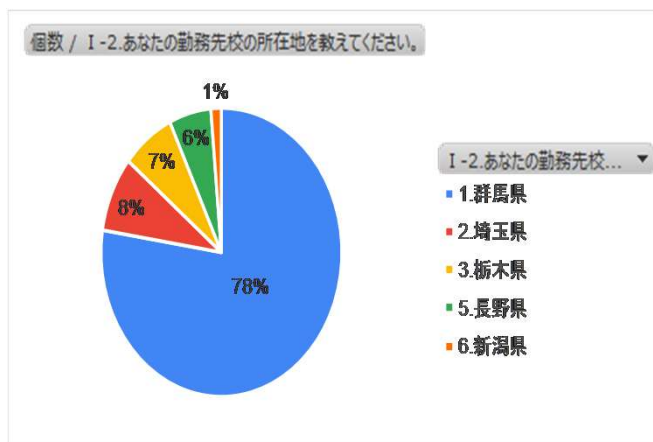
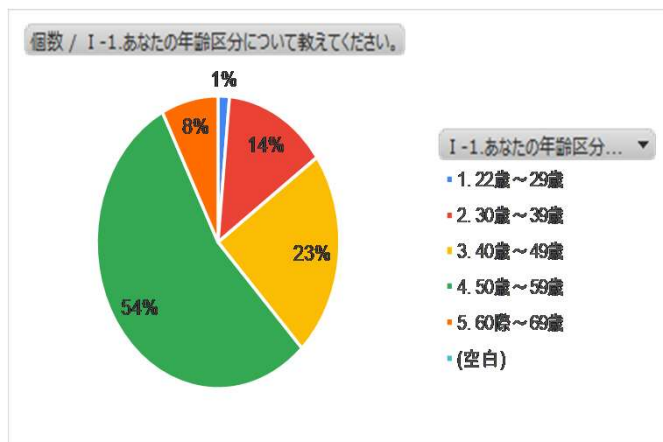
2022年12月12日～2023年1月18日

5. 調査対象

群馬県76校 埼玉県7校 栃木県14校 新潟県8校 長野県15校
 合計120校
 回答者72校 回答率 60%

I. 所属・属性について

3



I-1. あなたの年齢区分について教えてください。	(すべて)						
個数 / I-2. あなたの勤務先校の所在地を教えてください。							
行ラベル	1. 群馬県	2. 埼玉県	3. 栃木県	5. 長野県	6. 新潟県	総計	
1. 進路指導	47	5	3	3	1	59	
1. ある	38	5	2	2		47	
2. ない	9		1	1	1	12	
2. 3 学年担任	3	1	2	1		7	
1. ある	3	1				4	
2. ない			2	1		3	
3. 2 学年担任	1					1	
1. ある	1					1	
2. ない							
4. 1 学年担任	3					3	
1. ある	2					2	
2. ない	1					1	
3 学年主任	1					1	
1. ある	1					1	
2. ない							
総計	55	6	5	4	1	71	

本学に生徒を薦めていただいたことがある（回答理由）

- 仁の教育が行き届いており、医療や福祉の道に進む生徒にとって重要なことと考えるから
- 面倒見が良いため
- 地元であり教育理念、教育システムがしっかりしているから
- 学業だけでなく生活面も含めた丁寧な指導をしてくれるから
- 本学と生徒の雰囲気があったので

- 立地、入試方法が充実している
- 高大連携授業を実施しているから

- 医療福祉の専門大学だから
- 医療、福祉関連の教育に実績があるから
- 学科が充実しているから

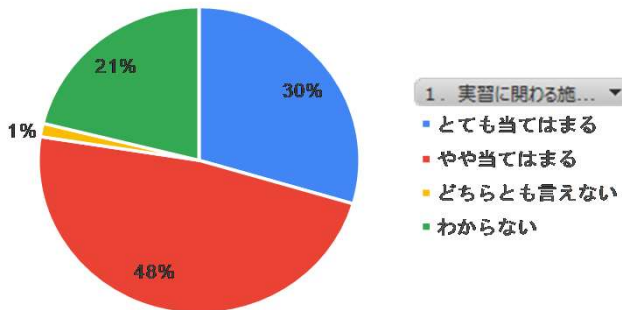
- 生徒が将来希望する職種に就ける可能性が大きかったから
- 資格取得や就職支援に力を入れているから

II. 教育内容等について

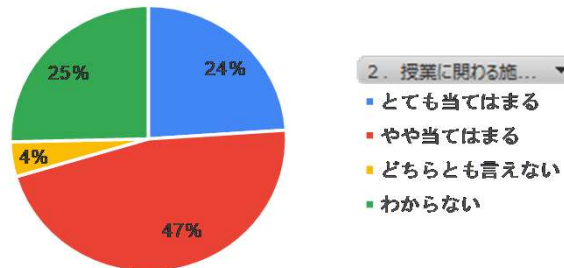
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

5

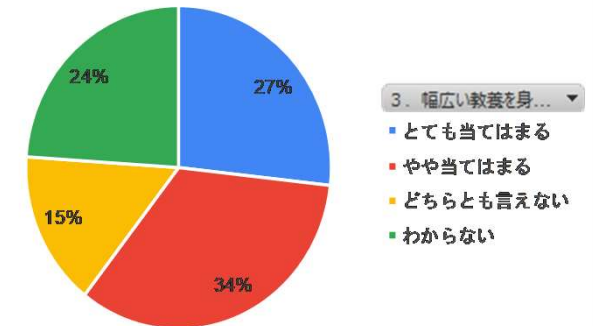
個数 / 1. 実習に関わる施設・設備が充実している



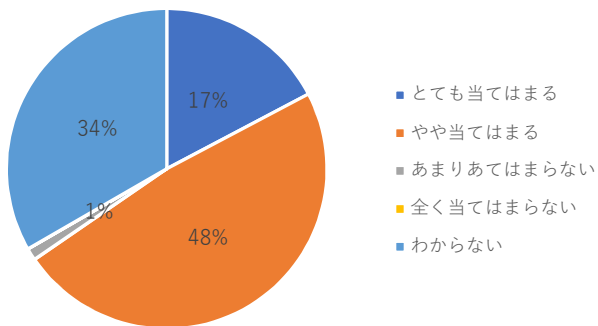
個数 / 2. 授業に関わる施設・設備が充実している(例 アクティブ・ラーニング 教材やI...



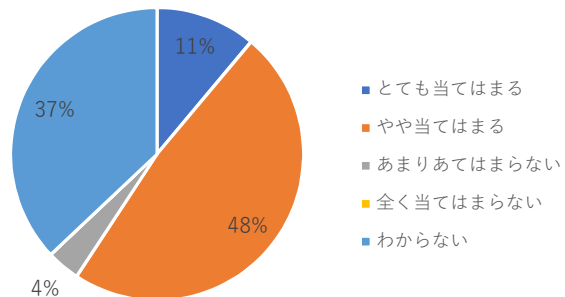
個数 / 3. 幅広い教養を身につけられる科目が豊富である



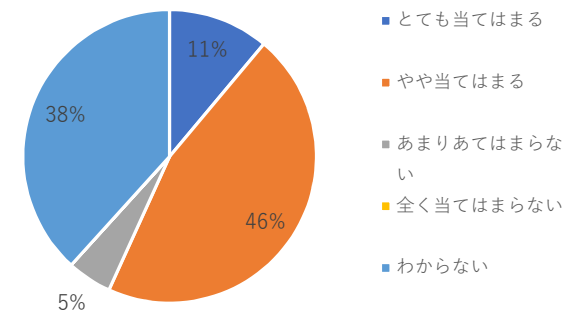
1.実習に関わる施設・設備が充実



2.AL・ICTが充実



3.幅広い教養を身につけられる

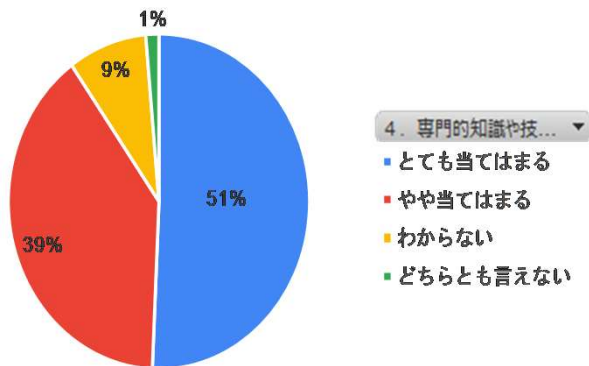


II. 教育内容等について

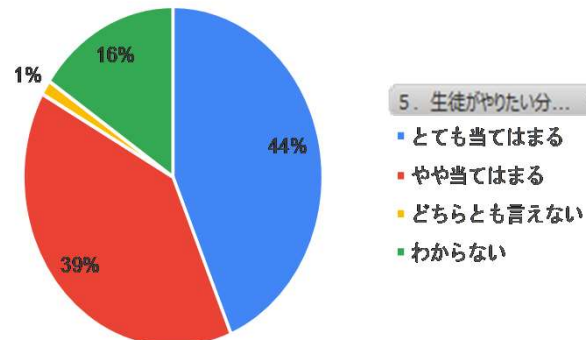
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

6

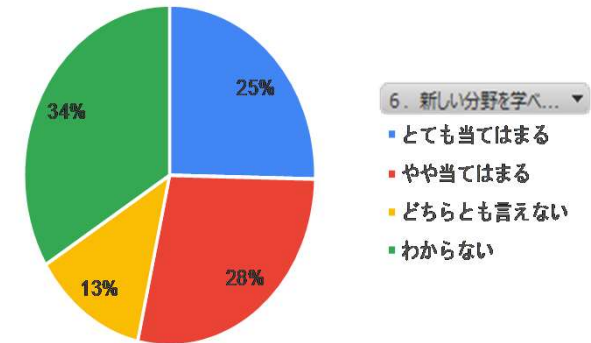
個数 / 4. 専門的知識や技術を学べる科目がある



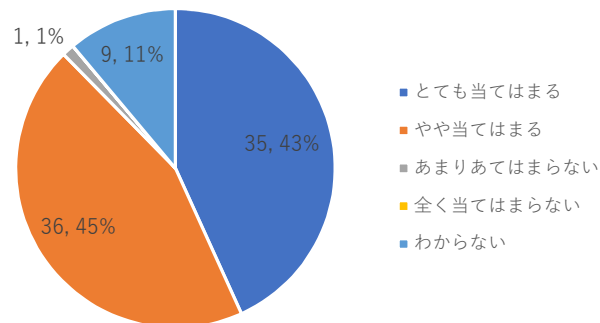
個数 / 5. 生徒がやりたい分野が学べる授業がある



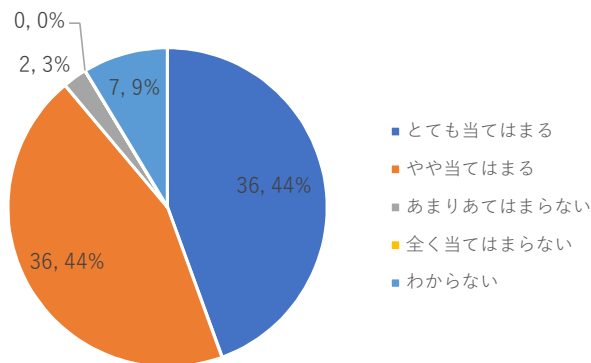
個数 / 6. 新しい分野を学べる授業がある



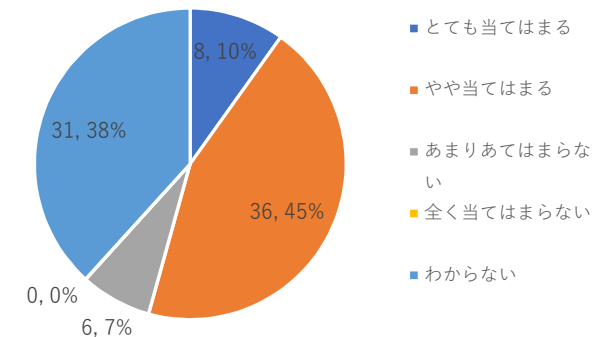
4. 専門知識や技術を学べる



5. 生徒がやりたい分野が学べる



6. 新しい分野を学べる



教育内容 カリキュラム 学びに関して

- 「**実習及び授業に関わる施設設備が充実している**」(グラフ1.2)との質問に対して70%以上が「当てはまる・やや当てはまる」と回答しており**前回調査時より大きく向上している**。**医療技術学部**の開設が影響しているものと考えられ、大学説明会にて多くの高等学校教員に周知されたものとする。
- 「**専門知識や技術が学べる**」(グラフ4)や「**生徒がやりたい分野が学べる**」(グラフ5)の質問に対して「とても当てはまる」・「やや当てはまる」が**85%を占めている**。一方、「**幅広い教養を身につけられる**」(グラフ3)「**新しい分野を学べる**」(グラフ6)という質問に対しては**前述した2つの質問と比較すると低調である**。今後は専門科目だけでなく時代のニーズに即した**リベラルアーツ系の科目(STAEM)**等について検討し、**教養教育についても充実**させることについてカリキュラム改善を図る。

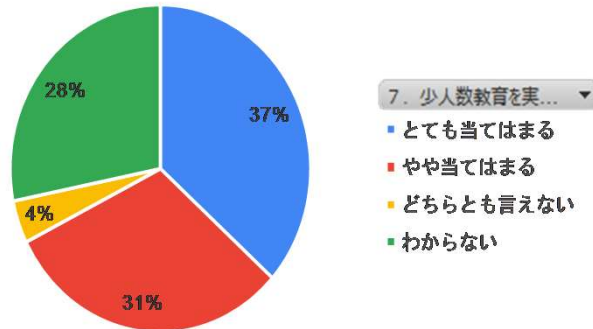
II. 教育方針等について

スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時）

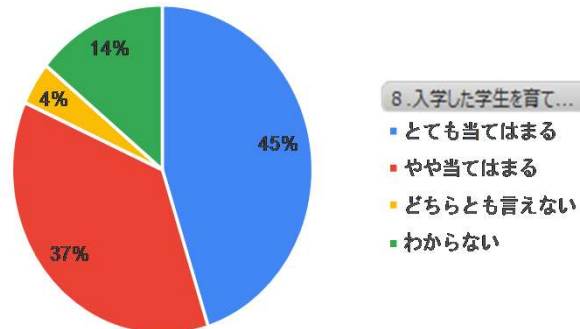
下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

8

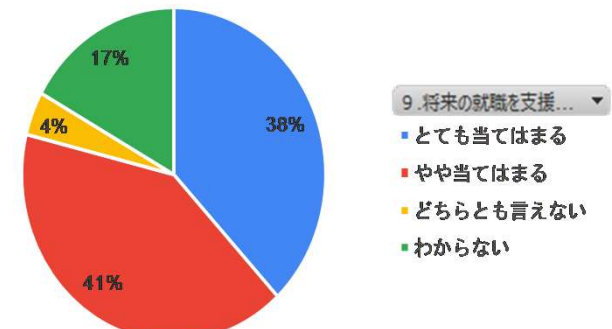
個数 / 7. 少人数教育を実施している



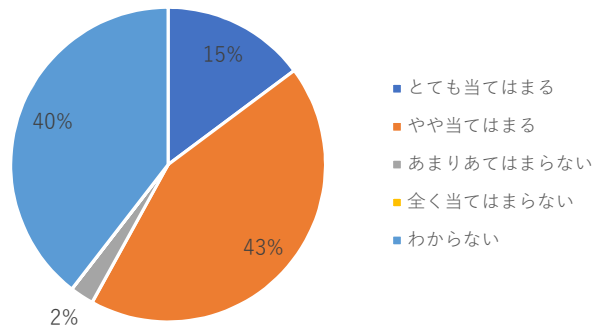
個数 / 8. 入学した学生を育て社会に送り出してくれる



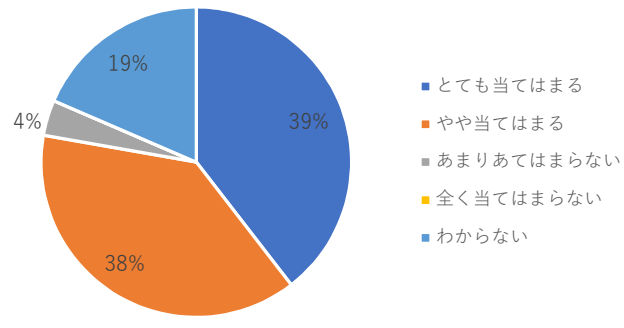
個数 / 9. 将来の就職を支援する体制が整っている



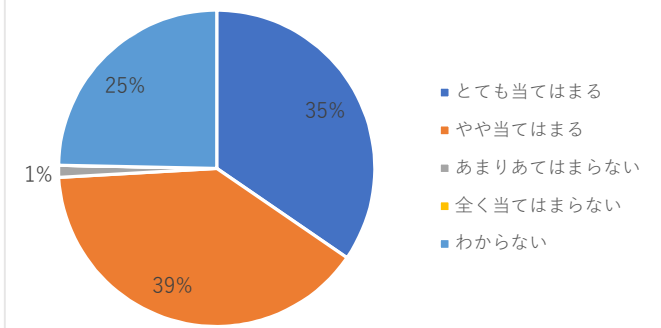
7. 少人数教育を実施



8. 学生を育てている



9. 就職を支援する体制が整備

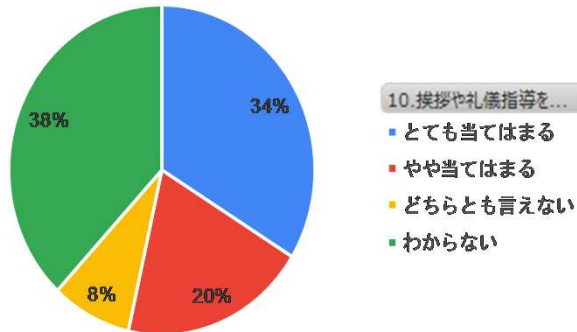


II. 教育方針等について

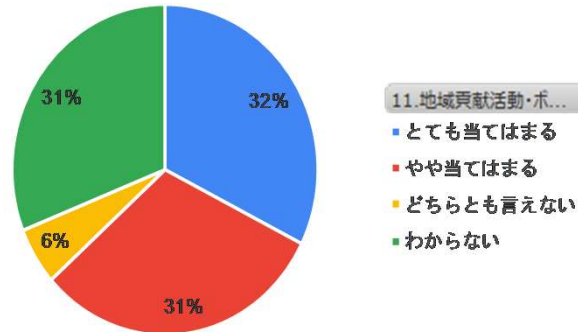
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

9

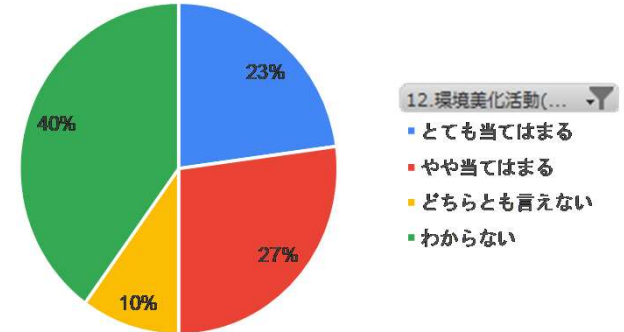
個数 / 10.挨拶や礼儀指導を通した人格教育に力を入れている



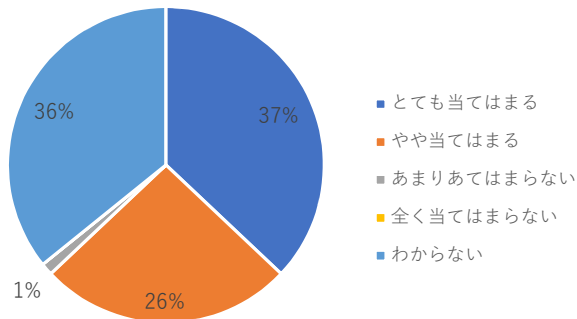
個数 / 11.地域貢献活動・ボランティア活動に力を入れている



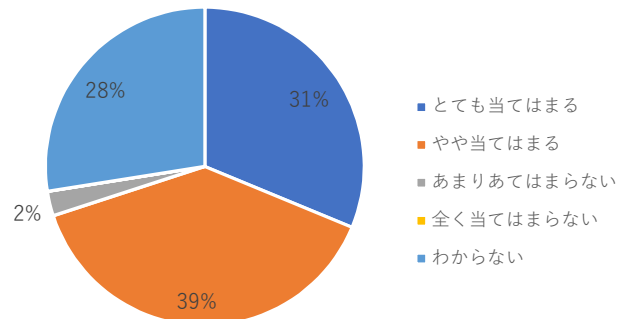
個数 / 12.環境美化活動(清掃)を教育活動の一環として力を入れている



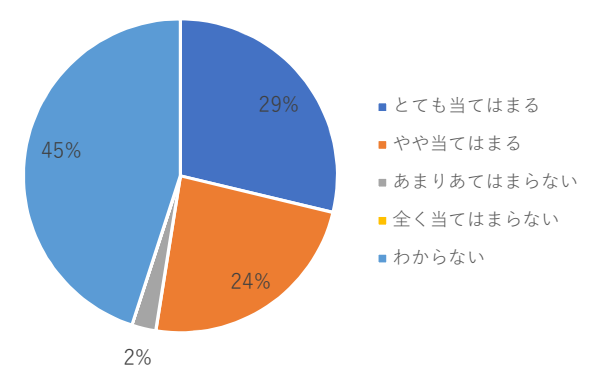
10.挨拶 礼儀を通した人格教育



12.地域に貢献している



13.環境美化に力を入れている



全学生による地域貢献・ボランティア活動



現場に強い医療・福祉・教育人材育成



学校法人 昌興学園
群馬医療福祉大学 | 短期大学部
Gunma University of Health and Welfare
/ Two-year college Course

教育方針に関して

・「**学生を育てている**」（グラフ8）「**就職を支援する体制が整備されている**」（グラフ9）の質問に対して「**とても当てはまる**」・「**やや当てはまる**」が約75%を占めている。これは**学生をしっかりと育て、質の高い人材を社会へ送り出している**と評価をいただいたと言える。

「本学が他大学と比較して優れている点は何か」を自由記述にて質問したところ「面倒見が良く、生徒を伸ばそうという姿勢が感じられる」「生徒ひとりひとりを大切にしている」と評価のコメントをいただいた。**本学が教育の柱**としている「**礼儀、挨拶を通じた人格教育の実践**」（グラフ10）、「**地域に貢献している**」（グラフ11）

「**環境美化に力をいれた教育活動**」（グラフ12）、「**少人数教育を実施している**」（グラフ7）このような教育活動が経済産業省の示す社会人基礎力として学生の力を伸ばす要因として考えることができる。

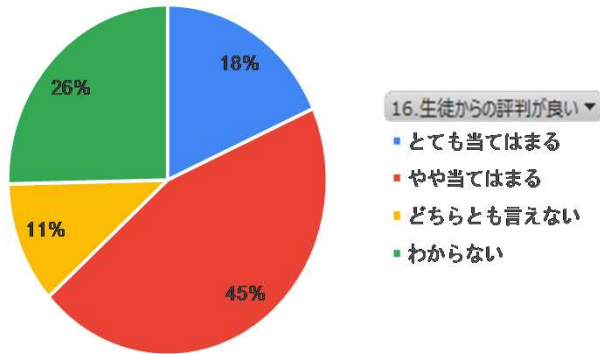
II. 学生・教員等について

スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時）

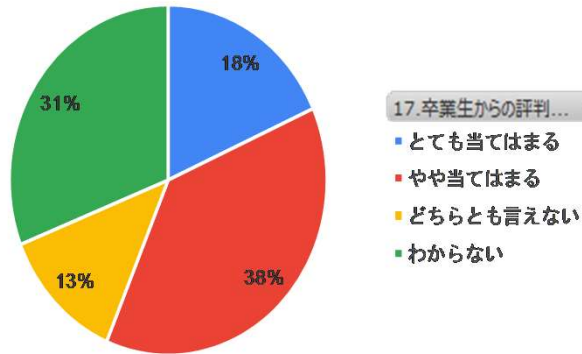
下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

11

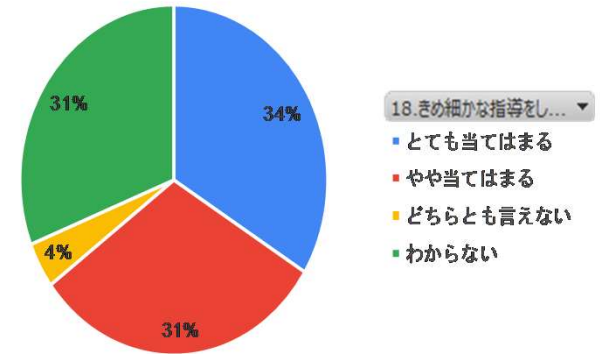
個数 / 16.生徒からの評判が良い



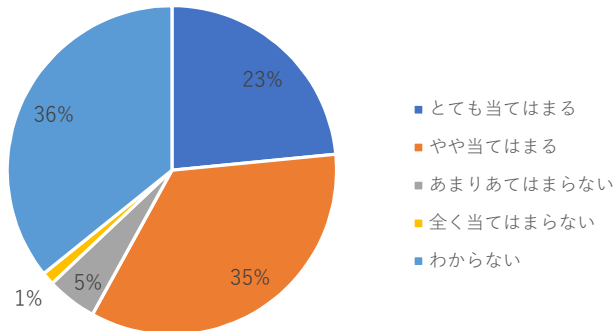
個数 / 17.卒業生からの評判が良い



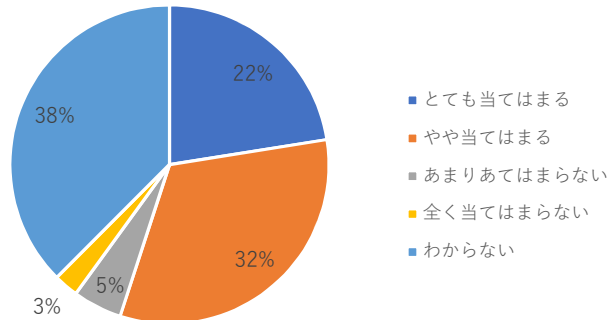
個数 / 18.きめ細かな指導してくれる教員が多い



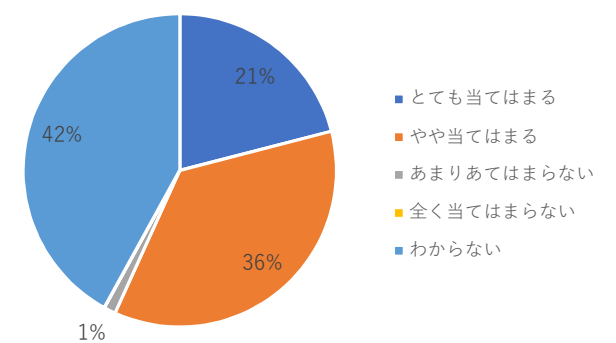
16.生徒からの評判が良い



17.卒業生からの評判が良い



18.きめ細かな指導をしてくれる

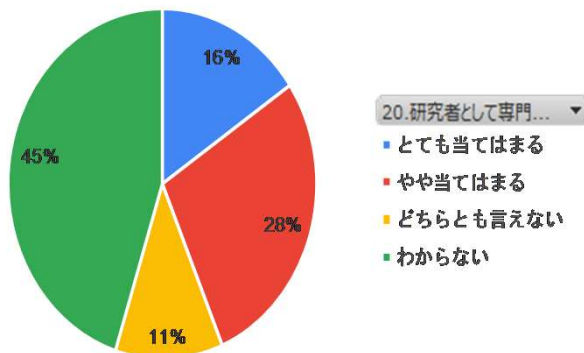


II. 学生・教員等について

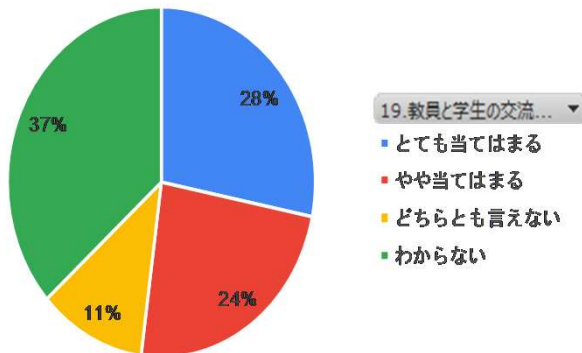
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

12

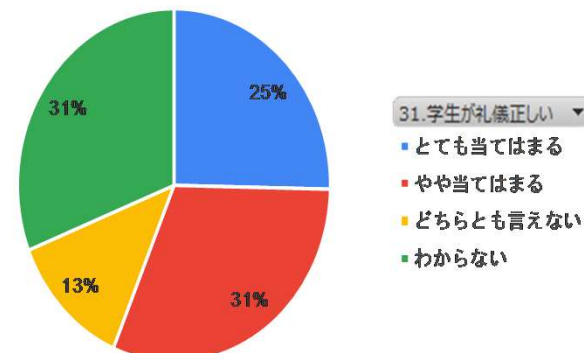
個数 / 20.研究者として専門性の高い教員が多い



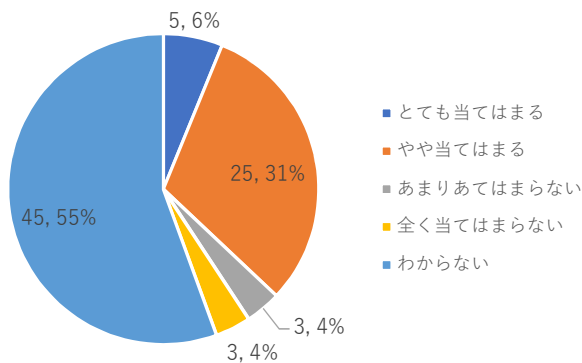
個数 / 19.教員と学生の交流が多い



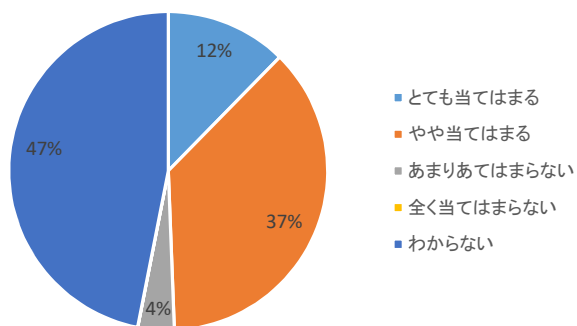
個数 / 31.学生が礼儀正しい



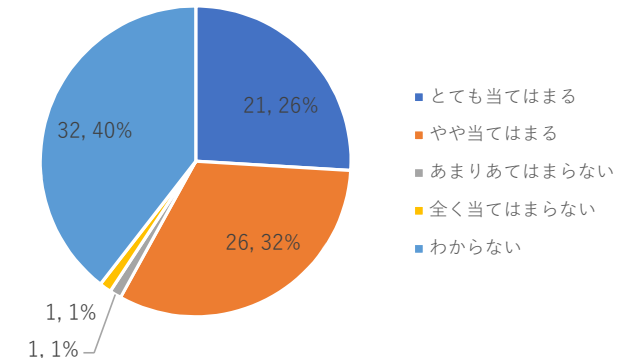
20.研究者として専門性の高い教員が多い



19.教員と学生の交流が多い



31.学生が礼儀正しい

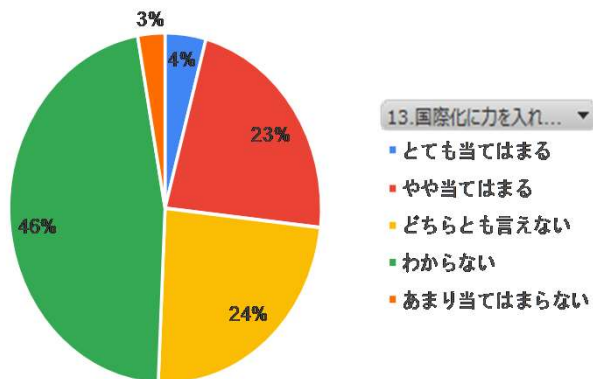


II. 学生・教員等について

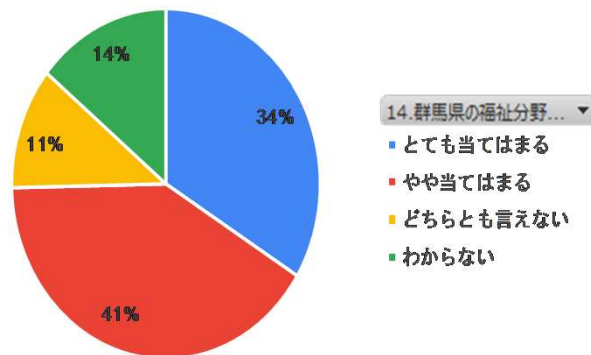
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

13

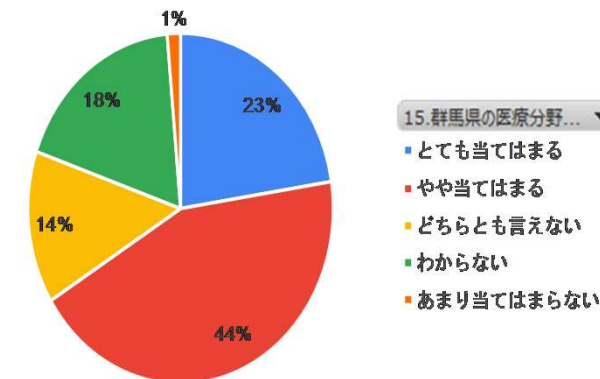
データの個数 / 13.国際化に力を入れている。海外研修制度が充実している



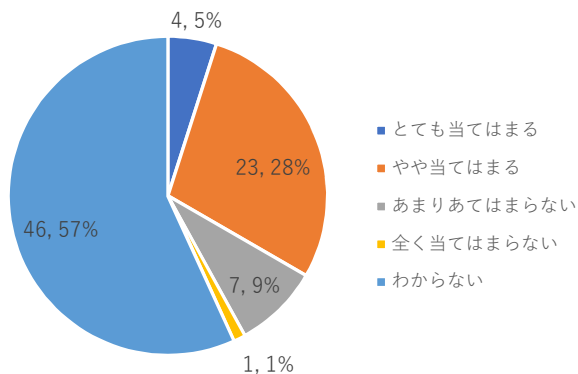
データの個数 / 14.群馬県の福祉分野の教育をリードしている



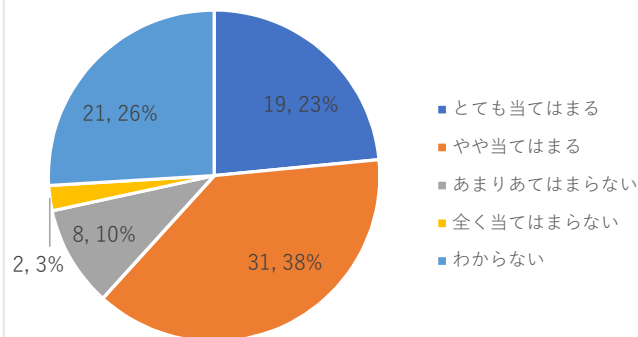
データの個数 / 15.群馬県の医療分野の教育をリードしている



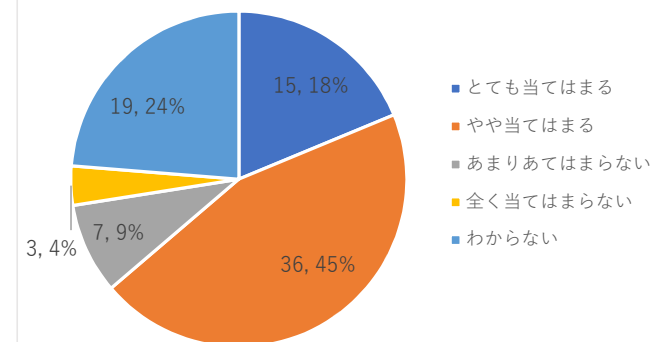
14.国際化に力を入れている



15.群馬県の福祉教育をリードしている



16.群馬県の看護、医療教育をリードしている



全学生による地域貢献・ボランティア活動
×
現場に強い医療・福祉・教育人材育成

教員・学生のイメージに関して

- ・「**生徒からの評判が良い**」、「**きめ細かな指導をしてくれる教員が多い**」（グラフ16.18）について「とても当てはまる」・「やや当てはまる」が63%、65%と6割を超え前回調査時58%、57%よりも大きく向上することができている。ただし「卒業生からの評判が良い」については56%と前回調査時の54%とほぼ変化は見られなかった。
- ・「**群馬県の福祉分野・医療分野の教育をリードしている**」（グラフ15.16）の質問に対して「**とても当てはまる**」、「**ややあてはまる**」が福祉分野では75%、医療分野では67%を占めており、一定の評価をいただいている。
- ・「**研究者として専門性の高い教員が多い**」（グラフ20）では「**わからない**」「**どちらともいえない**」が56%である。これは本学の教員を外から見た場合、その**活動がわかりにくいという**ことを示していよう。本学でも熱心に研究を進めている教員も多数いるが、外から見た場合に、うまくアピールできていないと言えるのではないだろうか。

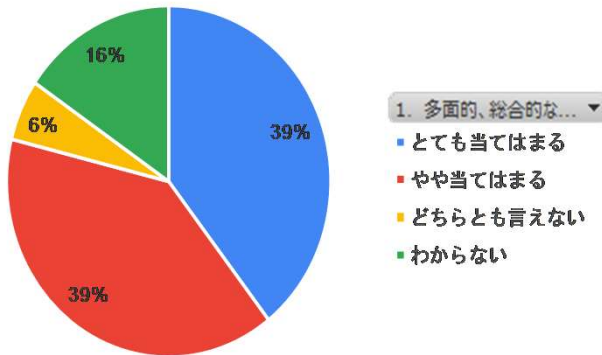
III. 入試制度について 総合型選抜

スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時）

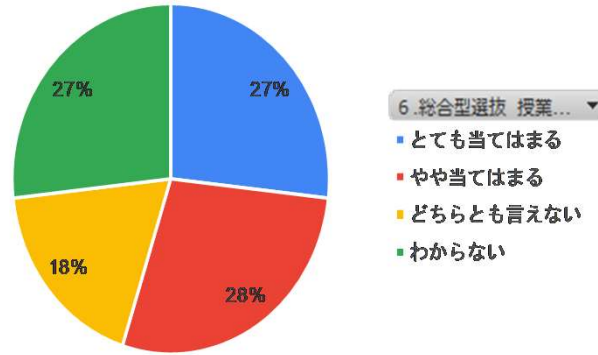
下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

15

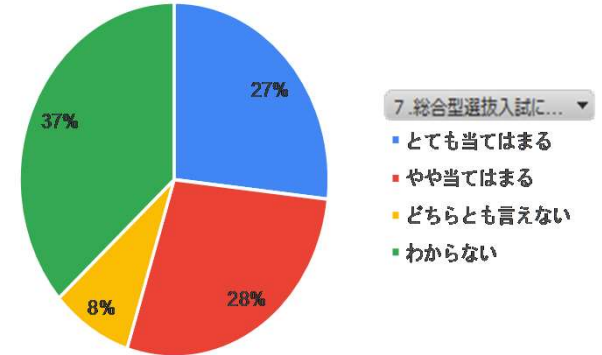
データの個数 / 1. 多面的、総合的な入学者選抜を実施している



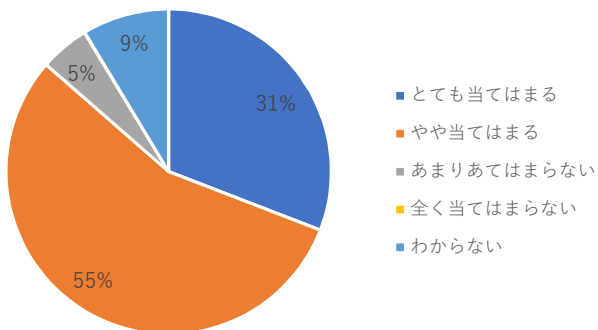
データの個数 / 6. 総合型選抜 授業体験型(旧高大連携型選抜)は育成型選抜...



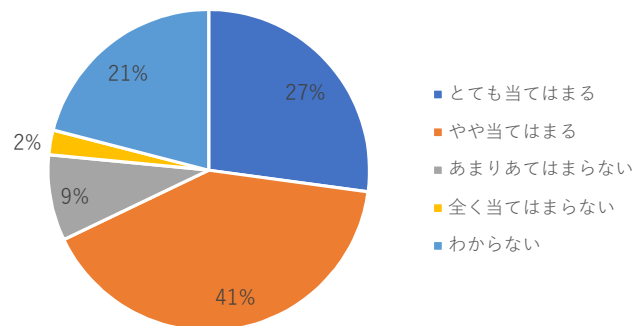
データの個数 / 7. 総合型選抜入試において適正な合格者数を出している



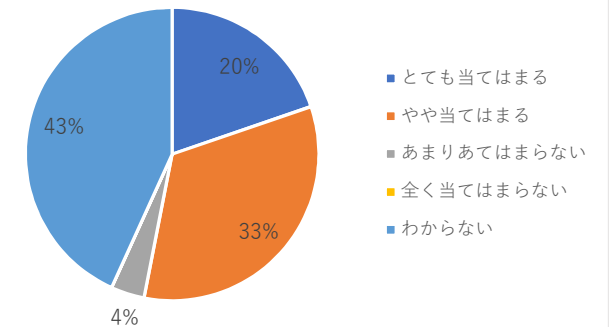
1.多面的・総合的な入試を実施



6.高大連携型AO入試は育成型入試である



7.適正な合格者（AO入試）



全学生による地域貢献・ボランティア活動

×

現場に強い医療・福祉・教育人材育成



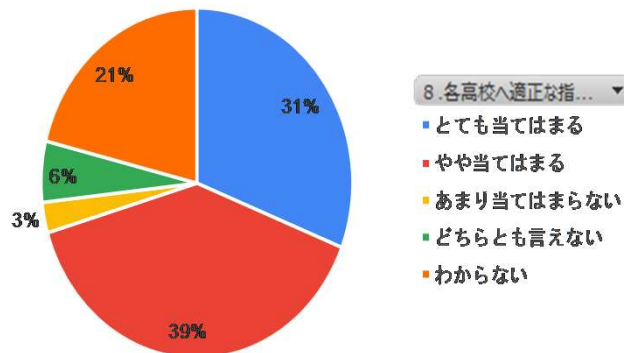
学校法人 昌興学園
群馬医療福祉大学 | 短期大学部
Gunma University of Health and Welfare
/ Two-year college Course

Ⅲ. 入試制度について 推薦選抜

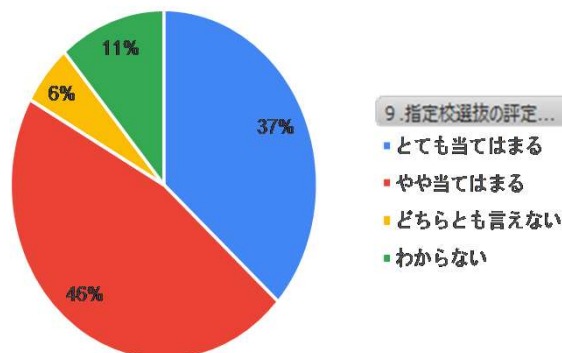
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

16

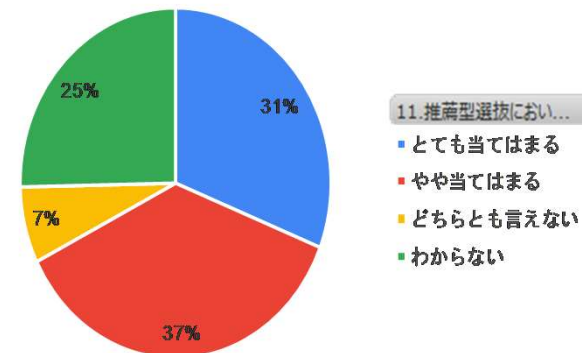
データの個数 / 8.各高校へ適正な指定校枠（数）を配分している



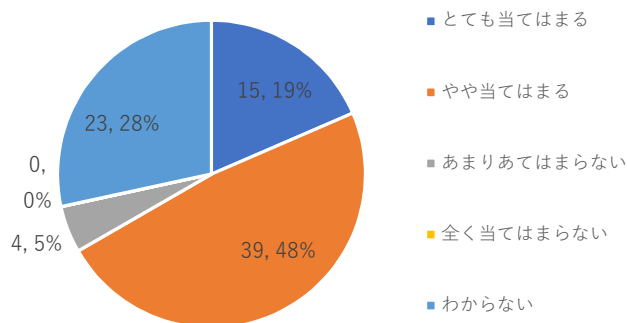
データの個数 / 9.指定校選抜の評定基準は適切である



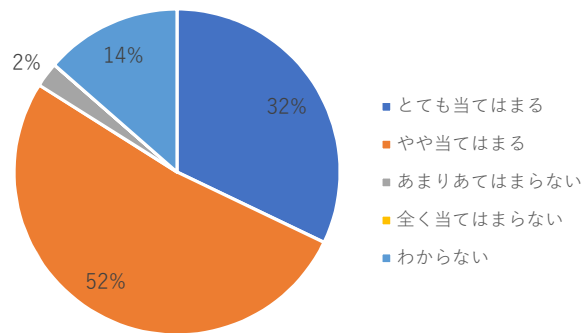
データの個数 / 11.推薦型選抜において適正な合格者数を出している



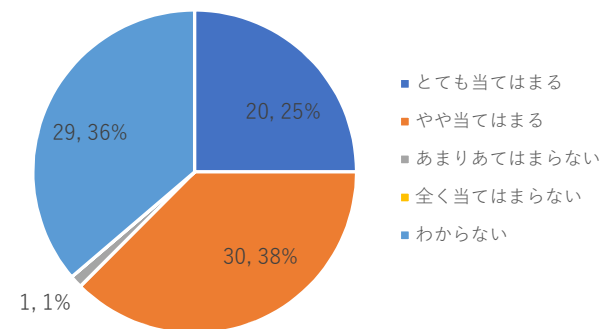
8.適正な指定枠数を配分



9.評定基準は適切(指定校)



11.適切な合格者数(推薦入試)

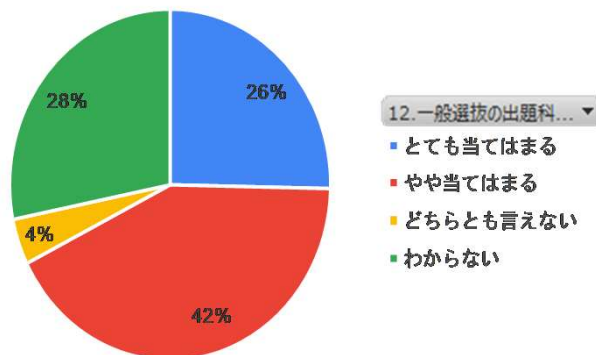


Ⅲ. 入試制度について 一般選抜

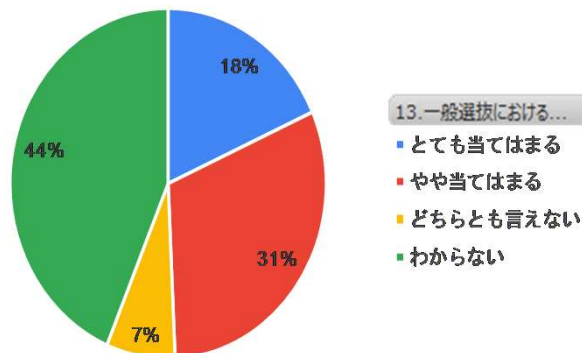
スライドの上段は2022年度（2023年2月調査時） 下段は2019年度（2020年2月調査時）のグラフ

17

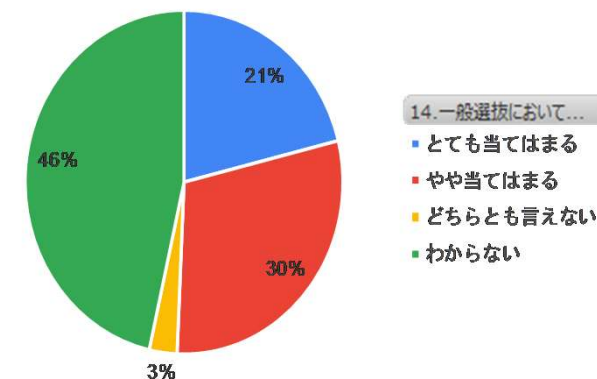
データの個数 / 12.一般選抜の出題科目は適切である



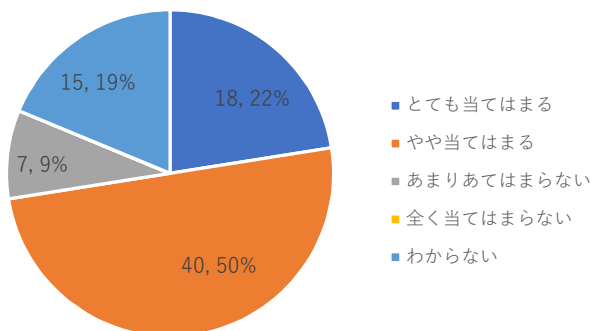
データの個数 / 13.一般選抜における科目試験の難易度は適切である



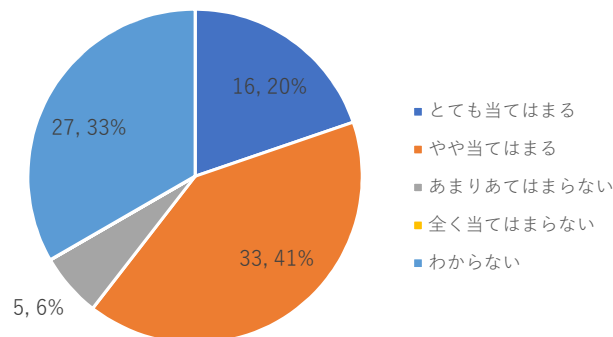
データの個数 / 14.一般選抜において適正な合格者数を出している



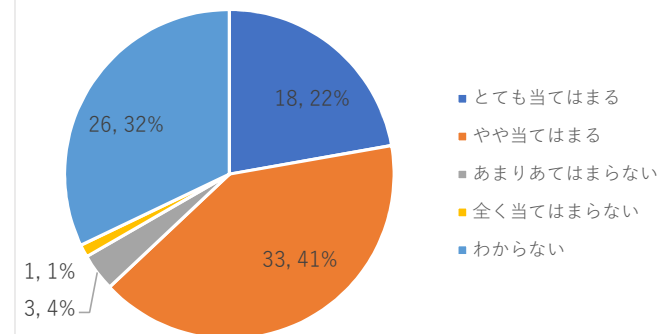
12.出題科目は適切（一般入試）



13.学科試験の難易度は適切である（一般入試）



14.適切な合格者数（一般入試）



Ⅲ. 入試制度について

- ・ **「多面的・総合的な入試を実施している」**（グラフ1）という質問について「とても当てはまる」「やや当てはまる」が**78%と高い評価**である。これは本学が開学当初よりすべての入学試験において面接試験を導入していることや、2021年度の入試改革に向けていち早く高大連携型AO入試、プレゼン型入試など**多様な入試形態**を設定していることが評価されていると考える。
- ・ 指定校推薦選抜に関して「**適切な指定校数を配分している**」（グラフ8）の質問について「とても当てはまる」「やや当てはまる」が**70%**、「**適切な評定基準を設定している**」（グラフ9）の質問について「とても当てはまる」「やや当てはまる」が**83%**となっており**高い評価**を得ている。
- ・ 「**学校推薦型選抜において適正な合格者数をだしている**」（グラフ11）では「とても当てはまる」「やや当てはまる」が**68%**となっており、前回調査時（63%）より**評価を得ている**。コメントとして推薦入試において地域枠があり、将来の地域医療従事者を育ててくれるのはありがたい」との回答があった。

V-8. 他校と比較して群馬医療福祉大学・短期大学部が優れていると思われることについて教えてください

- 人間教育やボランティア活動の推進
- 礼節やボランティアなど、進学した生徒が目標に向かって頑張っているイメージがある
- 面倒見の良さ、真面目で誠実な所 学生への手厚い指導 学生への支援
- 指導が丁寧で、学問を学ぶ姿勢まで徹底して指導している点
- きめ細かい指導体制
- 親身に生徒を指導していただける
- 学生とより親しいところで教育している
- 先生方の人間教育力、施設設備の充実
- 学校全体で教員・職員が熱心
- 全人教育に優れている 学生一人一人をよく見て、適切な教育を行っている印象を受ける
- 福祉の分野に強い
- 特別支援学校や福祉科の教員免許が取得できる点。教育実習の挨拶に早い段階から来てくれ、指導の細やかさが感じられる点
- 福祉教育に力を入れている
- 医療分野に特化し、教員になる学生もでているところ

- さまざまな形態で入試を実施していること 生徒が高校生活で頑張ったことや得意としていることを活かした受験をすることができる
- 総合型選抜については、大学の講義を受けてそれを評価してくれるところが優れている

- 資格取得に向けた指導が大変力を入れていること
- 医療、教育、福祉について総合的に学べることを期待できるところ
- 多くの専攻・コースがある
- 資格取得や学生指導への熱意
- 教育理念・教育システム

V. 本学が改善した方が良くと思われるところ

21

V-9.他校と比較して群馬医療福祉大学・短期大学部が改善すべき点と思われる点があれば教えてください。

- 地域貢献をすごくしている学校だと思うので、様々なメディアでもっとアピールをした方がいいと思う
- ブランディング、知名度アップ
- 他校との顕著な差違があるのなら、そこを生徒に伝えられらるよう教員へ教えていただければと思います。
- 産学連携を強めて、企業支援による授業料軽減措置があると倍率はかなり高くなると思われるので是非検討して欲しい
- 多くの専攻、コースがあるため、それぞれの特色をわかりやすくおしえていただきたいです
- 医療系の指定枠を増やしていただけるとありがたいです
- 専門高校の生徒をたくさん受け入れてほしい